

## 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 18 年 3 月 31 日

上場会社名 株式会社誠建設工業

（コード番号：8995 大証第二部）

（URL <http://www.makoto-gr.com/>）

代表者 代表者役職・氏名 代表取締役社長 小島 一誠

問合せ先 責任者役職・氏名 専務取締役 中村 剛司 TEL：(072) 234-8410

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有  
 ・法人税等の計上基準については見積実効税率を使用しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有  
 ・当四半期から固定資産の減損会計を適用しております。
- 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有  
 ・株式の取得により株式会社誠エステート及び株式会社誠コーポレーションを連結子会社にしております。

### 2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

（金額の表示：百万円未満切捨）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 3 四半期	5,622	-	531	-	465	-	238	-
17 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	6,159		666		615		342	

	1 株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18 年 3 月期第 3 四半期	13,626	65	-	-
17 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-
(参考)17 年 3 月期	39,095	75	-	-

(注) 前年同四半期の数値に関しましては、四半期決算を実施しておりませんので記載を省略しております。

売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

期中平均株式数 18 年 3 月期第 3 四半期 17,520 株

17 年 3 月期 8,760 株

潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第3四半期のわが国の経済は、原油高の動向など、景気の先行きに不透明感はあるものの、企業収益の改善を背景に、設備投資の増加や株価の上昇、個人消費も持ち直すなど、緩やかな回復基調となりました。不動産業界におきましては、マンションの大量供給、事業用地の取得競争の激化など、厳しい事業環境が継続しております。

このような状況下のもと当社グループの平成18年3月期第3四半期（平成17年4月1日～平成17年12月31日）の経営成績は、売上高5,622百万円、営業利益531百万円、経常利益465百万円、四半期純利益238百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総 資 産	株 主 資 本	株主資本比率	1株当たり株主資本	
	百万円	百万円	%	円	銭
18年3月期第3四半期	5,569	1,409	25.3	80,438	94
17年3月期第3四半期	-	-	-	-	-
(参考)17年3月期	5,514	1,161	21.1	132,598	86

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

第3四半期末における総資産は、5,569百万円（前連結会計年度末5,514百万円）となり、前連結会計年度末に比べ54百万円の増加となりました。主な要因は利益剰余金の増加に伴う現金及び預金の増加額189百万円、投資有価証券の増加額119百万円、たな卸資産の減少額133百万円であります。

株主資本は利益剰余金などが増加し1,409百万円（前連結会計年度末1,161百万円）となり、前連結会計年度末に比べ247百万円の増加となりました。